

小山 堅 専務理事 首席研究員が「柏木孝夫 GXI 賞」の「GX 研究賞」を受賞

一般財団法人日本エネルギー経済研究所専務理事 首席研究員 小山 堅 は3月23日、国立大学法人東京工業大学 科学技術創成研究院 ゼロカーボンエネルギー研究所から「柏木孝夫 GXI 賞」の「GX 研究賞」を授与されましたのでお知らせします。

「柏木孝夫 GXI 賞」は、我が国におけるカーボンニュートラル社会の実現を図り、地球環境と共生した社会の発展を期する目的と東京工業大学柏木孝夫名誉教授の業績を記念するために2023年に創設されました。

<ゼロカーボンエネルギー研究所ホームページ>

<http://www.gxi.iir.titech.ac.jp/news/230323.php>

<小山 堅 コメント>

この度は、尊敬する柏木名誉教授の名を冠して新たに創設された「柏木孝夫 GXI 賞」の「GX 研究賞」を受賞することになり、この上なく光栄に存じます。カーボンニュートラル実現とエネルギー安全保障強化の両立が、ウクライナ危機で激変を遂げた内外エネルギー情勢の下で極めて重要な課題となる中、この受賞により私の研究活動に対して身に余るご評価を賜りましたこと、誠にありがたく、心より感謝申し上げます。今後も、この賞に恥じぬよう、エネルギー問題に関する分析・発信を通じて微力ながら社会に貢献していく所存でございます。日頃の私の研究活動を支えてくださる諸先輩・同僚・友人・家族に心から感謝を申し上げ、受賞の言葉に代えさせていただきます。

<小山 堅 プロフィール>

一般財団法人日本エネルギー経済研究所 専務理事 首席研究員

1986年3月早稲田大学大学院経済学修士修了、日本エネルギー経済研究所入所、2020年6月より現職。1995～1997年英国ダンディ大学 PhD 課程留学、2001年同大学より PhD 取得。東京大学公共政策大学院客員教授、東京工業大学科学技術創成研究院特任教授。専門分野は、国際石油・エネルギー情勢分析、エネルギー安全保障問題。著書に「激震する国際エネルギー情勢」(編著)、「エネルギーの地政学」(編著)、「ウクライナ戦争と激変する国際秩序」(共著)等多数。



以上